



Japan Entertainments Management Entrepreneurs' Association  
一般社団法人 日本芸能マネージメント事業者協会会報

新春号

# マネ協

題字 杉村春子

◆ 発行 ◆ Vol.30

一般社団法人  
日本芸能マネージメント事業者協会  
〒160-0022 東京都新宿区新宿  
1-24-7 ルネ御苑プラザ 309  
TEL. 03 (3225) 5984  
FAX. 03 (3225) 5949  
E-mail: manekyo@manekyo.com  
http://www.manekyo.com

■ 発行日 平成23年3月10日  
■ 発行人 山崎 譲  
■ 編集人 守屋 俊郎  
■ 印刷 谷本 企画

M A N A G E M E N T R E P O R T

## 『任期を振り返って』

理事長 山崎 譲



理事、監事の方々及び各委員会に出席頂いた委員の方々に、改めて厚くお礼を申し上げます。特に理事の方々には、重要な案件の処理をしていただき、その中には今後のマネ協の行方に影響を与える事案も多くあり、御苦勞をお掛けいたしました。

私が任期中感じていたことを述べたいと思います。

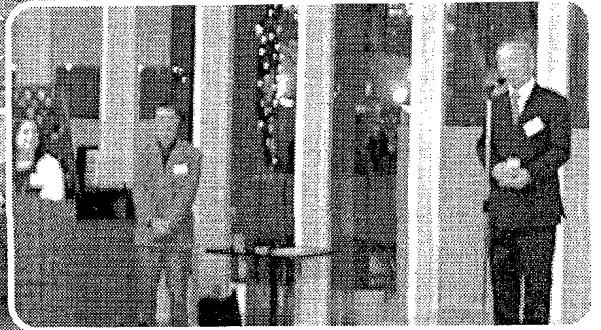
まず、これからのマネージャーにお願いしたいことですが、実演家の管理、スケジュール調整以外にも権利等の勉強をしていただき、業界全体の力になって欲しく思っております。不景気の折、仕事を探すので精一杯とは思いますが、月に1、2回程度の会議にマネージャー諸氏がもっと参加してほしいと感じております。

また、テレビ局、制作会社、映画関連との折衝だけではなく、芸団協、PREとの会合には人材が不足しております。副理事長他、数名の理事の方々には大変な御苦勞をおかけしておりますが、会員の方々に一人でも多く関わっていただき、その構造とシステムを知っていただきたいと思っています。ここ数年はARMA（映像コンテンツ権利処理機構）の対応もあり、委員会の存在はますます重要になってきています。そのことから、会員の加入を増やし、さらに各委員会を振り返り、より充実した委員会にしたいと思っています。

対内委員会：新年会、サマーパーティー、研修旅行、新人オーディション、会報作成等を実施しました。特に今年の新年会はテレビ、映画、オーディオ関連のプロデューサーに多数御参加いただき、マネ協新年会始まって以来の大盛況でした。次年度も関連団体、テレビ局の著作権の方々ばかりでなく、現場の方々も大勢お呼びして交流を図っていきたく思っています。そのこと自体が、マネ協主催の意義であると思います。

対外委員会（映像演劇、オーディオ、対外交渉）：テレビ放送関連においてランク制度が崩壊されつつあります。NHK以外、フジテレビは旧来通りですが、NTV、TBS、ANB、TXは様々な方向性が出てきており、マネ協としても昨今の制作事情に合わせた制度運用の在り方を模索しています。音声関連においては、新人制度及びランク制度の在り方を見直す話し合いが行われています。また、最低ランクを下げる議論も時々できてきています。芸団協、PREにおいてはマネ協の立場を明確にしっかりとしておかねばならないと痛切に感じております。

最後になりますが、日々の役割以外に後は総会を残すだけとなりました。理事長の2年間がとてども早く過ぎてしまい感慨深い思いです。ご協力本当にありがとうございました。



理事長ご挨拶で新年幕開け

# 恒例 マネ協 新年会 2011

吉例の新年会は、去る1月24日(月)、原宿ベニーレベニーレに於いて盛大に開催されました。

司会はスターダス・21所属、松井茜さん。美貌に加え、流麗な声で宴に花を添えました。

今回は例年になく、会員各社のスタッフと同じくらいのお客様にお越し頂くことが出来、関係者一同深く感謝致しているところです。

お客様同士の交流も随所で見受けられ、双方に意義深い時間でした。次回も多くの皆様には是非ご参加頂きますよう、お願い申し上げます。

(理事 朝田孝二)



所属の役者さんも参加して華やかに



楽しい歓談



司会の松井 茜さん  
(スターダス・21所属)



美味しい料理と



来賓の方々も沢山いらして下さいました

■新年会に景品提供を頂きましたこと、理事会一同厚く御礼を申し上げます。

(株)アイエス  
(株)青ニプロダクション  
声の劇団イマージュ  
M.M.P  
(株)円企画  
(株)ジェットリンク  
(有)現代制作舎

(株)さち子プロ  
(株)シグマ・セブン  
(株)仕事  
(株)ジュネス  
(有)スターダス・21  
劇団昴  
(有)プロダクション・タンク

(株)テアトル・エコー  
(有)プロダクション東京ドラマハウス  
東京俳優生活協同組合  
(株)オフィス野沢  
(有)B-Box  
(株)放映新社

## 卒業生スカウトオーディション所属者近況

### M. M. P所属 濱本菜織

昨年、文学座附属研究所49期夜間部を卒業した後、日本芸能マネージメント事業者協会のオーディションを通じてM.M.Pに所属しました。

それからオーディションを受けたり、ワークショップに参加する日々を送り、今年1月にはM.M.Pの先輩方の舞台公演に制作として関わらせて頂きました。舞台について演者としてではなく、また違った側面から学ぶことが出来たのはとても良い経験だったと思います。

現在は、3月末に公演される舞台「オトカ」(作・今井一隆/演出・土田英生)に出演が決まり、毎日稽古に励んでいます。初めて大先輩の役者さん、演出家さんの中で演技をしていくのはとても刺激的であり、同時に今までにない緊張感を感じています。現場でしか味わえないものこそ、自分自身が成長するために必要ではないでしょうか。

日本芸能マネージメント事業者協会のオーディションでM.M.Pにご縁があったことにとても感謝しております。

### (有)スターダス・21所属 白州本樹

2001年に円演劇研究所を卒業し、その年の第一回マネ協オーディションに参加し、スターダス・21に入りました。最初の頃は「ただ何となく所属している」といった感じでした。そんな僕も2004年に一度事務所を退所しました。「ゼロからスタートする」と言う意気込みで退所したつもりが、結果「ゼロになっただけ」ということに気づき、「俳優にとっての事務所の大切さ」を痛感致しました。また、「プロとしてやっていくことへの意識」というものも真剣に考えるようになり、2007年に再び事務所に戻りました。

紆余曲折ありましたが、入所から早10年。僕自身も舞台を中心に経験を重ね、スターダス・21も特に小劇場界などではあちこちで所属俳優の名前を見かけるようになりました。今後は更に幅広い分野でスターダス・21の役者が名を連ねる事が出来るよう、役者、事務所、共に一致団結して大きく飛躍していければと思っています。

## オーディション10年のデータ

(担当理事 守屋)

2000年秋、鬼怒川における研修旅行の折に参加の会員からの要望に応える形でこの企画は生まれた。翌2001年3月、文学座・青年座・円の各研究所の協力を得て開催され、本年で11回目を数える。実際にその継続に有用性があったのかを確認する意味でも、この10年の実績をあえてデータでのみ示してみる。参加の会員社および研究生の数等に各年ともに大きな相違は無いので過去10年を一単位として試してみる。

- 参加会員社/総数 53社(延べ201)社
- 参加研究生/総数 721名(おおよその比率=文学座:6、青年座:2、円:2)  
(年度によってテアトルエコー研究生が参加)
- 所属を目的として指名を行った会員社/延べ171社
- 所属指名された研究生/延べ1439名  
(複数名を指名しても会員社は1社で、複数の指名を受けた研究生は延べ数で計算)
- 個人面談の上、所属を決めた会員社/延べ125社
- 所属俳優として採用された研究生/290名  
(複数名を採用した会員社も1社で計算)

採用後、現在もなお所属しているかどうかまでは不明だが、近々、活動の現況も含めて追跡調査を予定。

## あるマネージャー氏のつぶやき.....

暖かくなつたと思つたら急に寒くなつたりと、体調管理が尽ならずの日々を送っています。

いよいよ今年7月25日から完全地上デジタル放送化ですね。思い起こすと、1998年の第1回マネ協研修会(箱根・喜仙荘)でNHKの川台さんから“デジタル時代”のお話を聞いてから15年、その時は「電波が違うんだ」「ソフトが多く必要になるなら仕事が多くなっていいな」などと漠然と思っていたのが、いろいろなサービスに直に触れ、便利さを実感、豊かな情報に溺れそうです。反面、ソフトの多様化で広がることを期待していた俳優の活躍の場は右肩上がりとは言えないんですね。日本経済の煽りでしょうか……。

先日、打ち上げて一緒になった、あるベテランマネージャーの方と喫煙しながらのお喋りで「営業しながら暗い話ばかりして嘆いていちゃダメ、マネージャーは“足”と“人脈”だからマメに回るんだよ」と。本当その通り！！今年でマネージャーになって25年。若年からはエネルギーを貰い感化され、先輩諸氏からは知恵と教えを受け、常にゼロから一步を進んでゆきたい！！

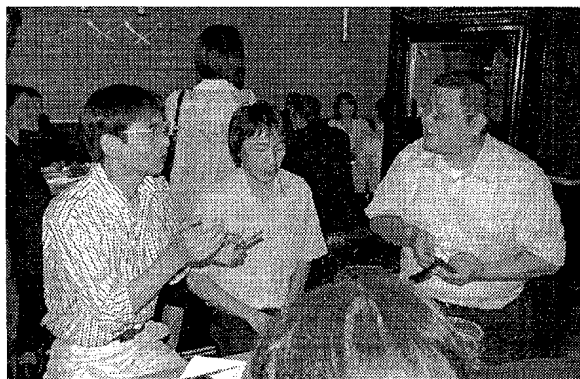
明日も明るく楽しく営業です！！

匿名氏)

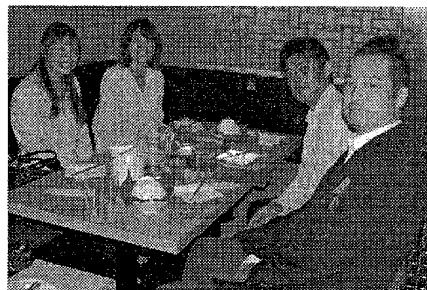
## マ ネ 協

# ビアパーティー

2010/9/15 (六本木 ~蒼の響~)



「マネ協パーティーの正しいあり方、名刺交換」

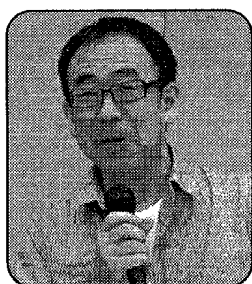
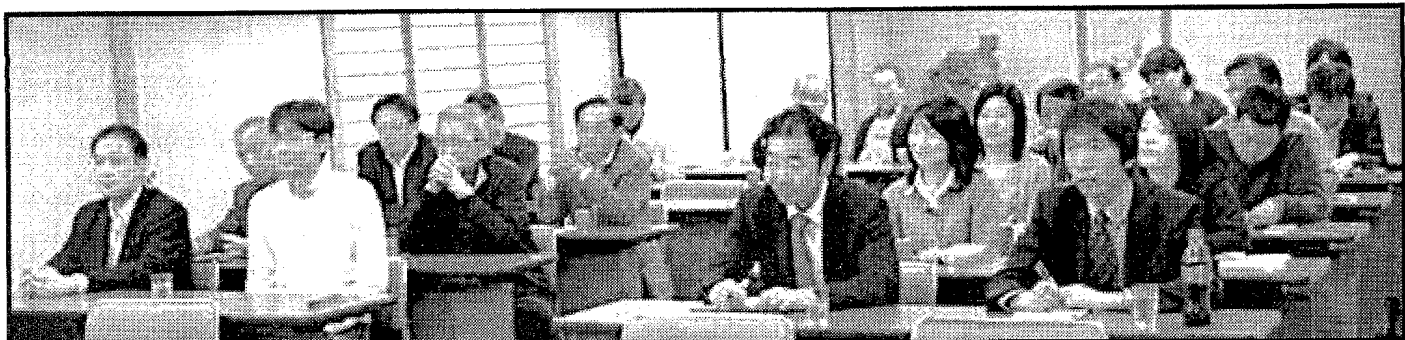


「し、失礼！台コンでしたか、お邪魔しましたあー！」



「日俳連専務理事さん、若手女性マネージャーに囲まれてゴキゲン！」

# 2010/11/23~24 秋季研修旅行 in 湯河原



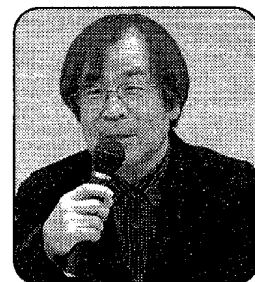
講師の吉川威史氏



セミナーを終え、講師の方々との懇親



マネージャー諸氏も和気藹々と



講師の宮崎紀夫氏

この度、初めてマネ協の研修旅行に参加させて頂きました。とても貴重な時間を過ごさせて頂きました。ゲスト講師でいらして下さいました東宝演劇部プロデューサーの宮崎紀夫さんは、ご自身の体験した数々のエピソード等、非常に興味深かったです。スターがミュージカルを作るのではなく、ミュージカルがスターを作った時代(レミゼラブル等)のお話、勉強になりました。

吉川事務所代表の吉川威史さんの講義は、マネージャーとして、日々、営業や雑用に追われている私にはガツンと来ました。今の時代にあった営業のかけ方をキャスティング事務所の社長が直接教えて下さり、目から鱗がポロポロと落ちて、営業に関して、迷ったり、悩んだりしてた事が一気に解消致しました。最後の言葉はぐっと来ました。薩長連合みたいに小さな事務所が手を組んで戦わないと生き残れない時代です。

そして、先輩マネージャーの方々とうゆっくりお酒を飲みながらお話出来たのも心が踊る楽しい時間でした。研修旅行で、一緒にさせて頂きました皆様に感謝です。本当に素敵な時間を有り難うございました。

(術)プロダクション東京ドラマハウス 秋山嘉子

マネ協が社員団体として支えている映像実演権利者合同機構（PRE）からの広報です。

## <PRE報告 その14>

小野伸一（PRE担当理事）

PREの委任状況は平成23年1月末で委任性務所数1558社、委任者数が32,920人に達し、去年2月時点より120社、2,500人の増加が見られました。これも権利処理の大切さを理解して頂いた結果と思っております。

また管理委託契約約款改正に伴い、委任登録票を改訂し、委任内容を明確にしました。理事会便りなどでご存じの方も多いと思いますが、CPRAから「権利者特定が困難な補償金等」の分配を受けました。金額は5億4千万円になります。この補償金は芸団協が定めた規定「分配すべき者を特定することが困難であると認めた場合には」「分配しないで全国芸能活動の推進と全芸能実演家の地位向上のための資金として使用することができる」の定めにより、個々の実演家（権利者）に最も近い権利者団体に分配することになったものです。

現在、PREでは「権利者特定が困難な補償金の使途に関するプロジェクト」（PREプロジェクト）を発足し、補償金の使途を探っております。まだ具体的に決まってはいませんが、

A案<寄附>（寄附講座、特定公益増進法人への寄附等）、

B案<研究所設立>（著作隣接権の認知度向上を目的とした研究所の設置等）、

C案<シンポジウム開催>（国内外問わず、著作権に関して視野の広いテーマを掲げたシンポジウム、レセプション）、

D案<事業の助成・支援>（正会員団体の事業の助成や支援）、

E案<コンテンツ制作・協力・支援>

を検討しています。その中でEの事業に関して、私が担当となり、熊野理事の協力を得て進めることとなりました。5月の総会では、その報告が出来ると思います。

## PRE Performers' Rights Entrustment

PRE(プレ)は実演家の著作隣接権と肖像権の権利処理を行い、二次使用料の分配実務を適切・公平に行います。

一般社団法人  
映像実演権利者合同機構[略称 PRE=ﾌﾟﾚ]  
代表理事 浅原 恒男  
〒160-0022 東京都新宿区新宿 1-14-6 御苑ビル4F  
TEL.03-5312-6658 FAX.03-5312-6659  
www.pre.or.jp

### 【社員団体】

社団法人 日本俳優協会  
公益社団法人 能楽協会  
社団法人 日本映画俳優協会  
社団法人 日本喜劇人協会  
社団法人 日本劇団協議会  
日本新劇俳優協会

協同組合 日本俳優連合  
名古屋放送芸能家協議会  
関西俳優協議会  
日本人形劇人協会  
一般社団法人  
日本芸能マネージメント事業者協会  
一般社団法人  
日本モデルエージェンシー協会

# 【マネ協・会員事業者リスト：115社／h.23年3月】

- |                  |                    |                        |
|------------------|--------------------|------------------------|
| (株)アーツビジョン       | (株)ガジェットリンク        | (株)オフィスのいり             |
| (株)アート           | (株)キリンプロ           | (株)オフィス野沢              |
| (株)アートプロモーション    | (株)黒沢良事務所          | (株)ノックアウト              |
| アール・エム・イー(株)     | (有)ケイエムシネマ企画       | ハイパーボイスマネージメンツ         |
| (株)アールグルッペ       | (有)ケッケコーポレーション     | (有)劇団俳優座               |
| (株)アイエス          | (有)元氣プロジェクト        | (株)Pカンパニー              |
| (株)アイムエンタープライズ   | (有)現代制作舎           | (有)B-Box               |
| (株)青ニプロダクション     | (株)コスモスペース         | LLC 平野企画               |
| (株)AXEL          | (株)オフィスコバック        | (有)ファイブ エイト            |
| (株)アクセント         | (株)さち子プロ           | プライムウェブ・ネクシード(株)       |
| アクターズ・カンパニー      | (株)三桂              | プランニング・メイ(株)           |
| (株)アクターズセブン      | (株)CSRコーポレーション     | (株)古館プロジェクト            |
| アスク・マネージメント      | (株)オフィスCHK         | (有)プロ・フィット             |
| (株)アズリードカンパニー    | (有)ジェイ.クリップ[リベルタ]  | (有)劇団文化座               |
| (株)アクトトップ        | (株)シグマ・セブン         | (株)文学座                 |
| (株)アドヴァンスプロモーション | (株)仕事              | (株)放映新社                |
| (有)アルファエージェンシー   | (有)シス・カンパニー        | (株)宝映テレビプロダクション        |
| (株)E-spring      | (株)ジュネス            | (有)劇団朋友                |
| (株)イジマルーム        | (有)スターダス・21        | (株)舞プロモーション            |
| (有)イエローテイル       | 劇団昴                | (株)誠オフィス               |
| 声の劇団イマージュ        | 青年座映画放送(株)         | (有)オフィスまとは             |
| (有)岩淵ぐるうぶ        | (有)宝井プロジェクト        | (有)ミズキ事務所              |
| (株)エーエス企画        | (有)田上事務所           | (株)劇団民藝                |
| (株)プロダクション・エース   | (有)竹内事務所           | (有)メディアフォース            |
| (有)エスプレイング       | (有)プロダクション・タンク     | (有)オフィスもり              |
| (株)エヌ・エー・シー      | (株)テアトル・エコー        | (株)矢島聰子事務所             |
| (株)エヌ・エル・ティー     | TAG(東京アナウンス学院)     | (有)山田栖峯子事務所            |
| (株)エ・ネスト         | (有)TABプロダクション      | ぷろじえくと大和               |
| (株)エム・アール        | (有)オフィス・ティービー      | (有)惟プロダクション            |
| M.M.P            | (株)オフィス・テン         | (株)ゆーりんプロ              |
| (有)エムカンパニー       | (有)東京芝居倶楽部         | (株)ヨコザワ・プロダクション        |
| (有)えりオフィス        | (有)プロダクション東京ドラマハウス | (有)ライターズカンパニー・田畑富久子事務所 |
| (株)円企画           | 東京俳優生活協同組合         | (株)リマックス               |
| (有)エンパシィ         | (株)同人舎プロダクション      | YAG(代々木アニメーション学院)      |
| OYSプロデュース        | (株)劇団東俳            | (株)劇団若草                |
| (株)大沢事務所         | トム・プロジェクト(株)       | (株)オフィス・ワット            |
| 落合事務所            | (株)トライサム           | (有)ワンダー・プロダクション        |
| 劇団権              | (株)トリアス            |                        |
| (有)オフィス薫         | (有)劇団21世紀FOX       |                        |

## 賛助会員一覧

(2011年3月現在)

- <法人> (社)映像実演権利者合同機構  
 (株)NHKエンタープライズ  
 (株)オセロット  
 紀伊國屋ホール  
 (株)C.A.L  
 (株)松竹京都撮影所  
 松竹(株)  
 (株)テレビ朝日

- <個人> 山岸 伸

- (株)テレビ東京  
 (株)東京現像所  
 (株)TBSテレビ  
 (社)日本劇団協議会  
 日本テレビ放送網(株)  
 (株)俳優座劇場  
 (株)フジテレビジョン

### ■(賛助会員)加入のお願い

当、日本芸能マネージメント事業者協会では、法人・個人を問わず、当協会の事業を援助して下さる「賛助会員」を募集しております。

- 入会は、随時受付、年間を通していつでも入会申し込みを承ります。  
入会の際は理事の推薦が必要です。
- 年会費は<法人> 1口 100,000円  
<個人> 1口 30,000円  
会員資格は入会から一年間です。
- 会員特典は機関誌「マネ協」等の贈呈、協会の各種イベントの参加入場等々です。

MOVEMENT REPORT

<2010年3月>

- 3日 四団体 [マネ協・音声連・日俳連・声事協] 外画振興会議 (音声連)
4日 運用表説明会 (花伝舎 1-1)
// 臨時常務会 (花伝舎)
5日 対内委員会 (マネ協)
9日 四団体・外画振興IT委員会 (音声連)
17日 PRE理事会 (PRE)
// 会報編集会議 (マネ協)
23日 映像演劇委員会セミナー (恵比寿エコー劇場)
24日 劇団研究所卒業生スカウトオーディション (恵比寿エコー劇場)
// 四団体 [マネ協・音声連・日俳連・声事協] 運用委員会 (音声連)
25日 マネ協・テレビ朝日 会議 (マネ協)
// マネ協・日俳連 オーディオ会議 (マネ協)
30日 常務会、第11回定例理事会 (マネ協)
31日 オーディオ実務小委員会 (マネ協)

<2010年4月>

- 1日 芸団協総会 (花伝舎 1-1)
5日 四団体・外画振興IT委員会 (音声連)
// 四団体・外画振興会議 (音声連)
8日 臨時理事会 (マネ協)
12日 映像演劇委・情報交換のための事務局開放 (マネ協)
19日 四団体・運用委員会 (音声連)
// 常務会、第12回定例理事会 (マネ協)
21日 PRE理事会 (PRE)
// オーディオ実務小委員会 (マネ協)
27日 決算監査 (マネ協)
28日 四団体・外画振興IT委員会 (音声連)
// 四団体・外画振興会議 (音声連)

<2010年5月>

- 10日 マネ協・日俳連 オーディオ会議 (マネ協)
18日 四団体・外画振興会議 (音声連)
21日 四団体・運用委員会 (音声連)
25日 第13回定例理事会 (NHK 青山荘)
// 第7回定時総会・懇親会 (NHK 青山荘)
26日 PRE理事会 (PRE)
// 芸団協正会員団体事務局局長会議 (東京オペラシティタワー7F)
27日 オーディオ実務小委員会 (マネ協)

<2010年6月>

- 1日 四団体・外画振興会議 (音声連)
// 四団体・外画振興IT委員会 (音声連)
10日 拡大常務会 (マネ協)
18日 四団体・外画振興会議 (音声連)
21日 芸団協総会 (東京オペラシティタワー7F)
23日 映像演劇委・情報交換のための事務局開放 (マネ協)
24日 オーディオ実務小委員会 (マネ協)
25日 PRE理事会 (PRE)
// 四団体・運用委員会 (音声連)
29日 対内委員会 (マネ協)
// 常務会、第14回定例理事会 (マネ協)

<2010年7月>

- 1日 集団健康診断 (代々木病院健診センター)
2日 //
6日 オーディオ実務小委員会 (マネ協)
// 常務会&映像演劇委員会 (マネ協)
8日 四団体・外画振興会議 (音声連)
14日 外画振興・四団体合同説明会 (花伝舎体育館)
22日 PRE理事会 (PRE)
// 四団体・外画振興IT委員会 (音声連)
23日 四団体・運用委員会 (音声連)
27日 常務会、第15回定例理事会 (マネ協)
28日 実務小委員会 (マネ協)
29日 三団体 [マネ協・劇団協・日俳連] 会議 (マネ協)

<2010年8月>

- 3日 四団体・外画振興会議 (音声連)

- 4日 PRE臨時理事会、定時総会 (新宿三丁目貸会議室)
// 対内委員会 (マネ協)
9~13日 事務局夏季休業
17日 外画振興ワンコイン説明会 (マウスプロ稽古場)
18日 四団体・外画振興IT委員会 (音声連)
23日 PRE臨時理事会 (PRE)
// 四団体・運用委員会 (音声連)
27日 オーディオ実務小委員会 (マネ協)
31日 三団体会議 (日俳連)

<2010年9月>

- 2日 四団体・外画振興会議 (音声連)
3日 芸団協「もっと文化を！」集い (花伝舎 1-1)
7日 四団体・外画振興IT委員会 (音声連)
10日 映像演劇委・情報交換のための事務局開放 (マネ協)
15日 常務会、第18回定例理事会 (マネ協)
// ピアパーティー (六本木~蒼の響~)
16日 四団体・外画振興広報委員会 (音声連)
17日 四団体・運用委員会 (音声連)
22日 オーディオ実務小委員会 (マネ協)
// 「権利者特定困難な補償金等」理事検討会 (マネ協)
27日 四団体・外画振興IT委員会 (音声連)
// 四団体・外画振興会議 (音声連)
// 対内委員会 (マネ協)
// 四団体・外画振興広報委員会 (音声連)
29日 PRE理事会 (PRE)
30日 オーディオ三団体 [マネ協・日俳連・声事協] 会議 (日俳連)

<2010年10月>

- 1~4日 台本閲覧 開放 (マネ協)
12日 「権利者特定困難な補償金等」理事検討会 (マネ協)
13日 四団体・外画振興ふきカエルIT委員会 (音声連)
// 四団体・外画振興ふきカエル会議 (音声連)
15日 四団体・運用委員会 (音声連)
18日 四団体・外画振興ふきカエル広報委員会 (音声連)
20日 常務会、第17回定例理事会 (マネ協)
21日 PRE理事会 (PRE)
// オーディオ部会 (花伝舎 1-1)
22日 外画動画面ランク申請実務打合せ (音声連)
26日 オーディオ実務小委員会 (花伝舎 1-3)
// オーディオ部会 (花伝舎 1-3)
27日 マネ協・TBS 会議 (マネ協)
28日 二団体 [マネ協・声事協] 外画動画面出演規定検討会 (青二プロ)

<2010年11月>

- 4日 三団体 [マネ協・日俳連・声事協] 外画動画面出演規定検討会 (日俳連)
8日 NHK・三団体 会議 (NHK)
9日 四団体・外画振興ふきカエル会議 (音声連)
// 二団体・外画動画面出演規定検討会 (テアトルエコー)
11日 四団体・外画振興ふきカエル広報委員会

- (音声連)
15日 常務会、第18回定例理事会 (マネ協)
16日 二団体・外画動画面出演規定検討会 (青二プロ)
17日 四団体・運用委員会 (音声連)
18日 PRE理事会 (PRE)
23~24日 秋季研修旅行(湯河原 (ホテルあかね))
25日 四団体・外画振興ふきカエル広報委員会 (音声連)
29日 オーディオ実務小委員会 (マネ協)
30日 二団体・外画動画面出演規定検討会 (青二プロ)

<2010年12月>

- 2日 芸団協「もっと文化を！」署名提出 (衆議院第2議員会館)
// 三団体会議 (日俳連)
7日 四団体・外画振興ふきカエル会議 (音声連)
// 二団体・外画動画面出演規定検討会 (青二プロ)
9日 三団体・外画動画面出演規定検討会 (日俳連)
13日 二団体 [マネ協・劇団協] 会議
14日 四団体・外画振興ふきカエル広報委員会 (音声連)
// 二団体・外画動画面出演規定検討会 (俳協)
15日 PRE理事会 (PRE)
17日 四団体・運用委員会 (音声連)
20日 常務会、第19回定例理事会 (テアトルエコー)
21日 オーディオ実務小委員会 (マネ協)
22日 映像演劇委・情報交換のための事務局開放 (マネ協)
29~1/4 事務局年末年始休業

<2011年1月>

- 6日 対内委員会 (マネ協)
12日 四団体・外画振興ふきカエル広報委員会 (音声連)
// 四団体・外画振興ふきカエル会議 (音声連)
21日 四団体・運用委員会 (音声連)
24日 第20回定例理事会 (マネ協)
// 新年会 (ペニーレペニーレ)
25日 芸団協の公益法人化に関する意見交換会 (東京オペラシティタワー7F)
27日 オーディオ実務小委員会 (マネ協)
28日 文化庁・メディア芸術コンソーシアム構築事業WG (六本木ヒルズ)
31日 PRE理事会 (PRE)

<2011年2月>

- 1日 劇団研究所卒業生スカウトオーディション 打合せ (マネ協)
2日 三団体・外画動画面出演規定検討会 (日俳連)
9日 四団体・外画振興ふきカエル広報委員会 (音声連)
10日 映像演劇委員会 (マネ協)
15日 四団体・外画振興ふきカエル会議 (音声連)
16日 PRE理事会 (PRE)
// 文化庁・メディア芸術コンソーシアム構築事業WG (六本木ヒルズ)
18日 四団体・運用委員会 (音声連)
21日 常務会、第21回定例理事会 (マネ協)
24日 PREコンテンツ制作委員会 (マネ協)
// オーディオ実務小委員会 (マネ協)

☆ マネ協新加入事業者の紹介



代表者 平松広和



社員代表 小林 純

㈱ガジェットリンク

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 3-5-12-210 TEL. 6304-5525 FAX. 6304-5524

◆編集会議メンバー:

守屋俊郎、朝田孝二、熊野勝弘、豊田紀雄、水城大裕、伊藤 信



●本誌は10年前の平成11年に季刊としてスタートした。前任の編集責任者の苦勞と使命感の甲斐あってほぼ予定通り発行されていたが、ここ数年はいろいろな事情が重なって年2~3回の発行となって季節ごとを心待ちにしていた会員諸氏にはご迷惑をおかけした ●情報を少しでも早くお届けしたいと始めたファックスで毎月発行の「理事会便り」も定着し、昨年末にはホームページもリニューアルされて告知および情報の交換が容易となった ●それらの充実を図ることで本誌が果たしていた役割を担うことが可能ならば、今や機関誌は不要なのでとの意見が理事会に上がった ●協議の結果、記録を印刷物で残すことは団体として必要なことであるとし、同時に発行を年2回とした ●行動の伴わないその場限りの思いつきを語るのは簡単だが、何事につけ継続は難しく、それが故大事にして受け継いでいきたい。(守屋)